

オアシスだより

天神オアシスクラブ
第 157 号
2017・3・31 発行

桜のつぼみも膨らんで、春の訪れを告げる季節となりました。
ポカポカとした春の陽気が行楽にはピッタリな気候です。
福岡の桜の満開の予想は4月5日頃です。
是非、ご家族やご友人とお花見を楽しんでください。



心に響く瀧廉太郎の歌

『♪春のうららの隅田川〜』といえば「花」の有名なフレーズです。
子供の頃に、音楽の授業で歌った方も多いのではないのでしょうか？
この曲の作曲者、瀧廉太郎の楽曲はオアシスクラブでも大変人気で、
特に「**花**」や「**荒城の月**」は皆さん大きな声で歌って下さいます。
瀧廉太郎は、日本人の音楽家としては2人目となる留学生としてドイツで
修行を重ねましたが、23歳という若さでこの世を去りました。
廉太郎は、生涯で34曲作曲していますが、作曲家としては決して
多くない数です。皆さんがよく知っている「**鳩ぽっぽ**」「**お正月**」
「**雪やこんこ**」「**桃太郎**」など、日本の懐かしい景色や四季を思い出させる
馴染みの曲も廉太郎の代表作で、今でも親から子へと受け継がれています。
ピアノ独奏曲は「**メヌエット**」と「**憾（うらみ）**」の2曲だけですが、ピアノ曲「憾（うらみ）」
は、廉太郎が亡くなる4ヶ月前に作曲されたもので、この世を若くして去ることを認識していた
廉太郎の生と死の狭間で揺れ動く心が音となって表現されています。
廉太郎がこの世に残した作品の一つが、皆さんの思い出の1ページとなって、ふるさとや家族、
友人などをこれからも思い出させてくれることでしょう。

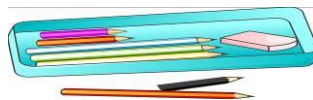


（瀧廉太郎）

4 月 芸 術 療 法

日	月	火	水	木	金	土
						1 生活の書
2	3 陶芸	4 詩吟教室	5 はがき絵	6 アート教室	7 音楽サロン	8 音の出会い
9	10 パステル シャインアート	11 音の出会い	12 はがき絵	13 生活の書	14 音楽サロン	15 生活の書
16	17 陶芸	18 ラルゴ	19 真美健康体操	20 アート教室	21 音楽サロン	22 音の出会い
23 30	24 歌の扉	25 津軽三味線	26 はがき絵	27 生活の書	28 音楽サロン	29 音の出会い

運営推進会議を行いました



平成29年2月21日

オアシスクラブが地域密着型デイサービスに移行してから1年が過ぎました。運営推進会議は、当施設近郊の民生委員や自治会の方、ケアマネージャー、会員のご家族など幅広い方に集って頂いています。会議では、提供しているサービス内容を明らかにし、地域との連携が確保され、様々な方面からの意見を交換することにより、サービスの質の確保・向上を図ることを目的としています。何だか堅苦しい…と、思われる方もいると思いますが、今回はご家族の方を中心にデイサービスに導入するまでのお話や、今の介護家族の現状についても貴重なお話を伺いました。地域を支える方々のチカラは、何気なく生活している私たちにとってかけがえのないものだと実感できる時間でもありました。今後も地域とオアシスクラブのつながり、人と人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

会議に参加した皆様のご意見

○母親を介護していますが、思い出を作ろうと色々な所に連れて行ってあげました。ですが、旅行に行っても帰ってきた時にすぐに忘れてしまっていて、悲しい気持ちになりました。それよりも、寄り添って今の生活、今の時間を大切にしていこうと決めて、母の認知症は進みましたが、穏やかに過ごせています。

○オアシスクラブが天神にあるということに気に入って、妻はデイに通うことを決めてくれました。今ではオアシスで今日はこんなことしてきたよと、報告してくれて夫婦で仲良く過ごせています。



参加してくださった方々

会員様の家族（4組）
舞鶴社会福祉協議会・民生委員
中央第2いきいきセンター
大名・舞鶴自治協議会
中央区保健福祉センター
中央区社会福祉協議会
認知症の人と家族の会の方々

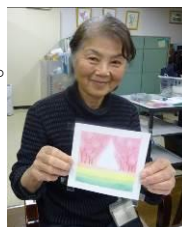
Thank you

パステルシャインアートより

今月は春の香りを感じる「桜と菜の花」を描いていただきました。どの桜も淡い色で優しい気持ちが表現されていて、自然に笑顔が溢れる時間になりました。

会員様の声 ○春がきたという歌が頭の中に流れてきました。

○菜の花が昔自分の家の周りに咲いていたことを思い出しました。



♪ 声を出して若返り ♪

3月7日（月）音楽ボランティアグループ「ラルゴ」の方々にお越し頂きました。大島先生を中心に、楽しいボイストレーニングを教えて下さり、皆さん終始大笑い^^ あいうべ体操やチューインガムと言いながら顔を動かす練習など、どれも面白い発声練習で沢山声を出しました。「早春賦」「花」「朧月夜」など、春らしい曲も歌い、楽しい時間を過ごしました。



しっかり口を開けて発声することで、肺炎予防にもなりますよ！



会員様の感想

○先生からパワーをもらいました。
○声を出すことで気持ちがスッキリしました。
○声を出しただけなのに全身を使っていい運動になりました。

